



KBF 関甲新学生野球 1部
2023 秋季リーグ戦

作新学院大学戦
0-10
(8回コールド)

6回
無失点
8奪三振

三浦

現社3年

安藤

2ラン

所宜

連敗止まる!

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
作新大	0	0	0	0	0	0	0	0		0	6	1
常磐大	5	0	1	1	0	2	0	x		10	13	0

関甲新学生野球・秋季リーグ戦、第7節、常磐大学は作新学院大学と対戦し、0-10（8回コールド）で勝利した。これでリーグ戦開幕以降続いていた連敗は6で止まった。

【9/30 白鷗大学野球場】常磐大学の先発は三浦彰浩（現社3）、その立ち上がりは先頭打者を外野フライ、続く打者を三振、続く3番には単打を許すも後続を打ち取り初回を無失点で抑える。その裏、1死から2番石原裕太（現社2）が安打で出塁し、3番大隈聖蓮（現社3）適時2塁打、5番大塚偉歩己（現社3）も適時打で2点を先制し、続く7番安藤出望（法行3）が初球を叩く2ラン本塁打を放ち、この回一挙5点を奪う。

3回裏、8番川波裕貴（現社3）が1死から2塁打で出塁し、

続く9番長瀬祥太（現社3）が適時2塁打を放ちこの回1点を追加し、6-0。4回裏、安打や四球などで満塁のチャンスを作ると、相手のパスボールで1点を追加し、7-0。6回裏にも相手失策もあって1点を追加し、さらに代打大塚大（現社2）が適時打を放ちこの回2点を追加する。8回裏、1死から、4番所宜和（現社3）がライトスタンドへのソロ本塁打を放ち、大会規定によるコールド勝ちとなり試合終了となった。

投げては先発三浦が6回を無失点に抑え、投打が噛み合う試合展開となり今季初勝利を飾った。

バッテリーは三浦、荒木嶺臣（現社3）、川井康晟（現社1）ー長瀬祥太（現社3）。
(文・山田早喜)

星取表 (2023年10月2日現在)

	上武	山梨学院	白鷗	平成国際	松本	新潟医福	作新学院	新潟	関東学園	常磐	試合	勝	負	勝率
1 上武大		☆		☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	8	8		1.000
2 山梨学院大	★		☆		☆	☆	☆	☆	☆	☆	8	7	1	.875
2 白鷗大		★		☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	8	7	1	.875
4 平成国際大	★		★		☆	☆	☆	☆	☆	☆	8	6	2	.750
5 松本大	★	★	★	★		☆	☆		★	☆	8	3	5	.375
5 新潟医福大	★	★	★	★	★		☆		☆	☆	8	3	5	.375
7 作新学院大	★	★	★	★	★			☆	☆	★	8	2	6	.250
7 新潟大	★	★	★	★	★	★	★		☆	☆	8	2	6	.250
9 関東学園大	★	★	★	★	☆	★	★	★			8	1	7	.125
9 常磐大	★	★	★	★	★	★	☆	★			8	1	7	.125

予告

手に汗握る
最終戦!!

対・関東学園大学戦

10/7 12:00(土)

関東学園大学野球場

勝てば1部残留!
負けると入替戦!